

おいしさと健康



<全体版>

21年12月期 第2四半期 決算説明会

江崎グリコ株式会社

証券コード 2206

2021.8.24

I .21年12月期第2四半期 業績報告	P. 3~17
Ⅱ .21年12月期 通期業績見込み	P.18~24
(補足資料)	P.25~28

I . 21年12月期第2四半期 業績報告

21年12月期 第2四半期 サマリー



1. 国内は対前年▲7.0%と減収が続いた一方、海外は中国や米国が順調に推移して対前年18.0%増収。連結売上高は対前年▲3.4%の減収。

- 国内では、新型コロナの影響や競争力の低下により減収が続いたものの、海外では、中国でオンライン事業好調、米国で米系小売への販売拡大により増収。

2. 主に海外の増収効果により、連結営業利益は対前年+14.2%の増益。

- 連結営業利益は、海外における大幅増収の効果により、対前年で+12億円（+14.2%）の増益。

3. 健康分野の価値創造により、健康カテゴリーは対前年+10.6%増収を達成。

- 健康価値への需要が高まる中、アーモンドミルク市場の拡大により、アーモンド効果が大幅な増収。健康カテゴリー全体で+10.6%の増収を達成。

4. 新型コロナウイルスのまん延により、国内外とも業績面にマイナスの影響。

- 国内は、お土産用菓子や食品等の巣ごもり需要が落ち込み減収。海外はASEANを中心に一部都市のロックダウンの影響等で減収。

連結業績の概況



- 売上高 : 中国、米国は順調に推移したものの、国内の苦戦により対前年 ▲3.4%減収。
- 営業利益 : 主に海外の増収効果等により、対前年 + 14.2%増益。

(単位：億円)

	20年12月期	21年12月期	
	上期実績	上期実績	前年同期比
売上高	1,660	1,603	▲3.4%
営業利益	87	100	+14.2%
経常利益	97	112	+15.7%
当期純利益	63	79	+25.4%
営業利益率	5.3%	6.2%	—

営業利益の状況



(単位：億円)

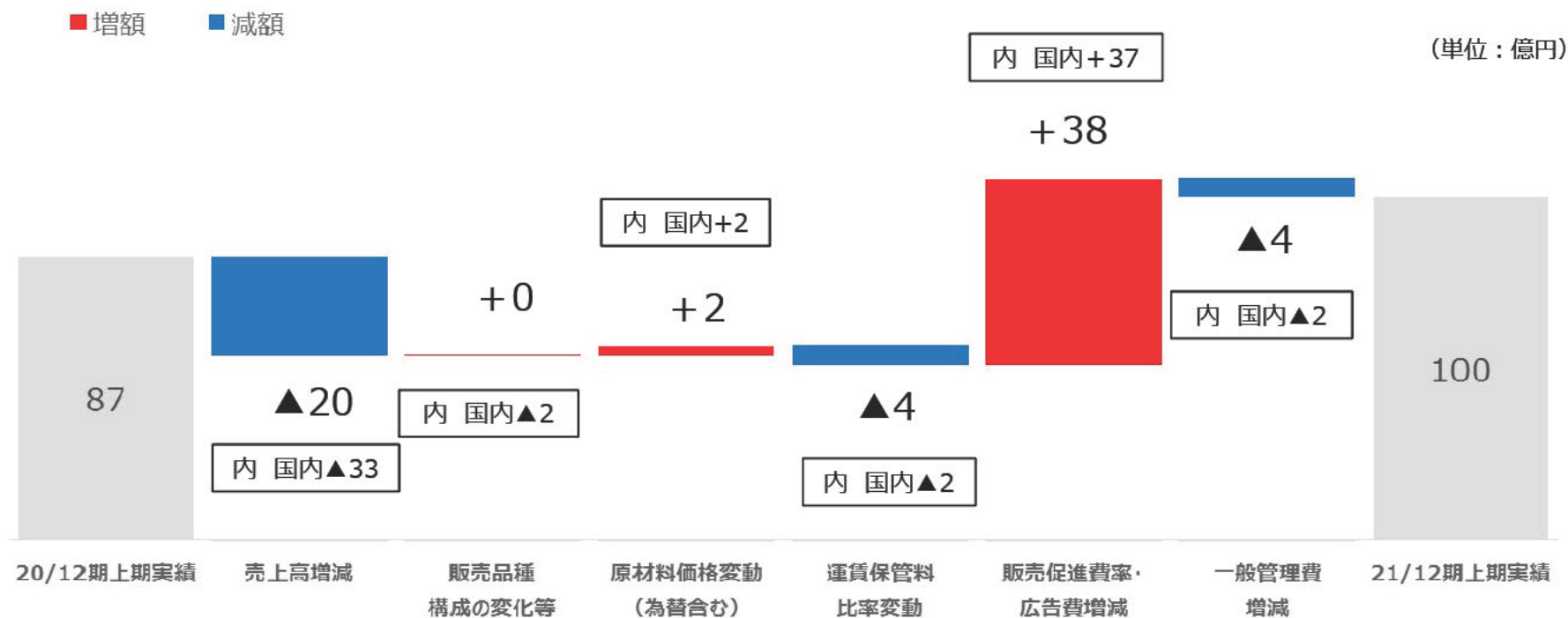
	20年12月期		21年12月期	
	上期実績	売上比	上期実績	売上比
売上高	1,660	100.0%	1,603	100.0%
売上原価	860	51.8%	836	52.1%
売上総利益	799	48.2%	767	47.9%
運賃保管料	153	9.2%	152	9.5%
販売促進費	264	15.9%	234	14.6%
広告費	61	3.7%	44	2.7%
人件費・厚生費	144	8.7%	140	8.8%
経費・償却費	89	5.4%	97	6.1%
販売費及び一般管理費 合計	712	42.9%	667	41.6%
営業利益	87	5.3%	100	6.2%

営業利益の増減要因



<前年同期比>

- 国内は、販売促進費率・広告費の大幅な削減があったものの、売上高が減少したことなどにより、前期並みで着地。
- 海外は、主に売上高の増加などにより増益。



セグメント別売上高の状況



- 国内セグメントは、健康を含むその他等が増収だったが、菓子・食品等が苦戦して対前年▲7.0%減収。
- 海外セグメントは、中国、米国が順調に推移して、対前年+18.0%増収（円ベース）。

（単位：億円）

	20年12月期	21年12月期	
	上期実績	上期実績	前年同期比
合 計	1,660	1,603	▲3.4%
（うち 国 内）	1,422	1,323	▲7.0%
菓 子・食 品	443	390	▲12.0%
（うち 菓 子）	346	313	▲9.6%
（うち 食 品）	97	77	▲20.6%
冷 菓	427	395	▲7.6%
乳 業	415	394	▲5.2%
食 品 原 料	49	51	+4.1%
海 外	237	280	+18.0%
そ の 他	87	93	+6.8%
（うち 健 康）	62	69	+10.6%

<参考>

換算レート	20年12月期 上期累計実績	21年12月期 上期累計実績
中国(CNY)	1CNY = 15.37円	1CNY = 16.63円
タイ(THB)	1THB = 3.45円	1THB = 3.49円
米国(USD)	1USD = 108.43円	1USD = 107.74円

セグメント別営業利益の状況



- 国内セグメントは、売上減による減益があったものの、販促費や広告費等の削減により前年同期並み。
- 海外セグメントは、増収効果などにより対前年13億円の増益。

(単位：億円)

	20年12月期	21年12月期	
	上期実績	上期実績	前年同期増減額
合 計	87	100	12
(うち 国 内)	79	78	0
菓子・食 品	26	23	▲3
(うち 菓 子)	21	22	1
(うち 食 品)	5	1	▲4
冷 菓	29	21	▲9
乳 業	12	11	▲1
食 品 原 料	4	6	1
海 外	9	21	13
そ の 他	▲2	6	9
調 整	9	11	3

<参考>

換算レート	20年12月期 上期累計実績	21年12月期 上期累計実績
中国(CNY)	1CNY = 15.37円	1CNY = 16.63円
タイ(THB)	1THB = 3.45円	1THB = 3.49円
米国(USD)	1USD = 108.43円	1USD = 107.74円

国内：カテゴリー別状況



カテゴリー	21年12月期 上期	
	売上高 (前年同期比)	
チョコレート	197億円 (▲8.8%)	主力のポッキーは4-6月で増収となったものの、お土産用ポッキーの苦戦が影響し、上期トータルで微減。その他のブランドは引き続き苦戦した。
ビスケット	109億円 (▲10.0%)	プリッツはお土産用プリッツの苦戦が継続。ビスコは昨年リニューアルしたものの苦戦した。
冷菓	395億円 (▲7.6%) ※1	昨年、新型コロナの影響を受けたセブンティーンアイスは回復したものの、アイスの実やパピコ等が苦戦した。卸売販売子会社は増収。
発酵乳	90億円 (▲13.4%)	ヨーグルト市場の縮小もあり、BifiXヨーグルト、朝食りんごヨーグルト等、全般的に苦戦した。
牛乳・乳飲料	117億円 (▲4.3%)	主力ブランドのカフェオーレ等が苦戦した。
ベビー・育児	23億円 (▲12.3%)	市場の落ち込みもあり育児用ミルクは1-3月に苦戦したものの、4-6月は回復がみられた。
健康	69億円 (+10.6%)	主力のアーモンド効果（飲料）は、大幅増収と好調を牽引した。

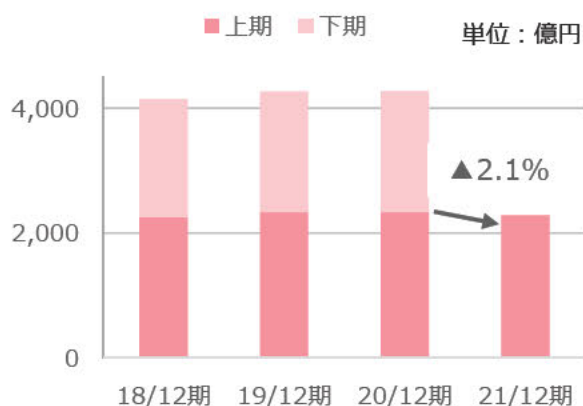
※ 1 卸売販売子会社の売上高を含む

国内：カテゴリー別状況(チョコレート/ビスケット)

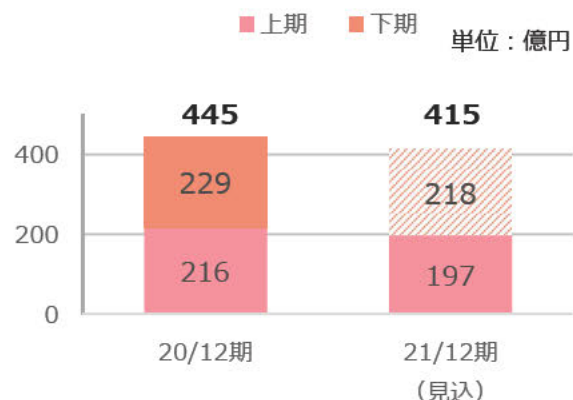


チョコレートカテゴリー

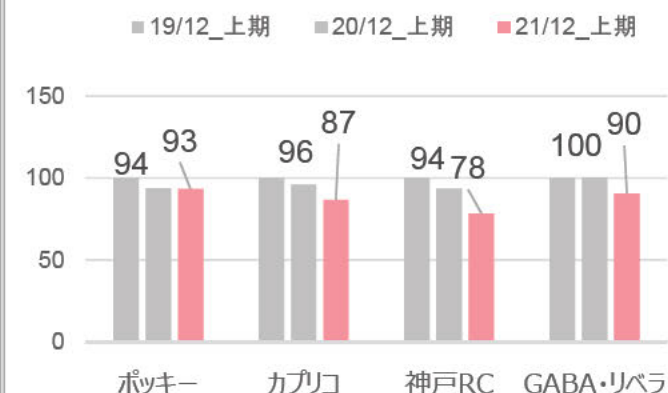
チョコレート市場
(インテージSRI+)



売上高実績および見込み
～チョコレートカテゴリー～

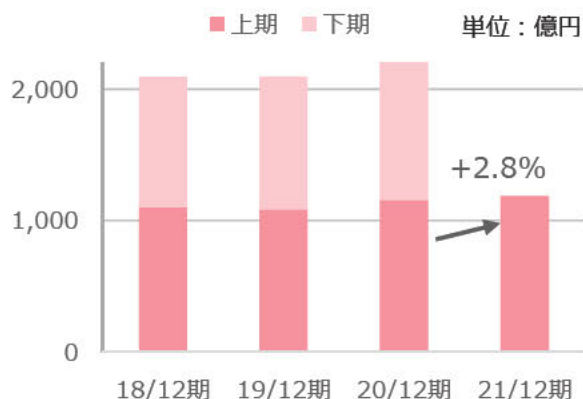


ブランド別売上高
(19/12期上期を100とした場合)

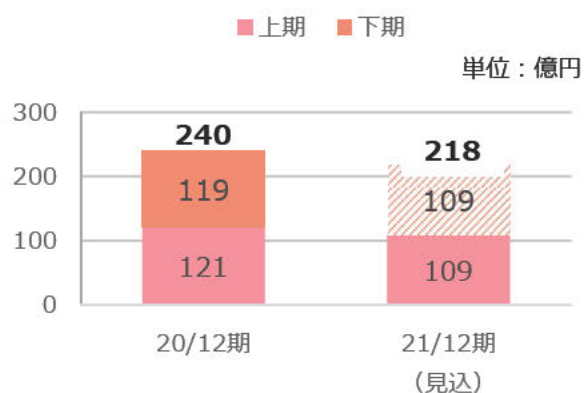


ビスケットカテゴリー

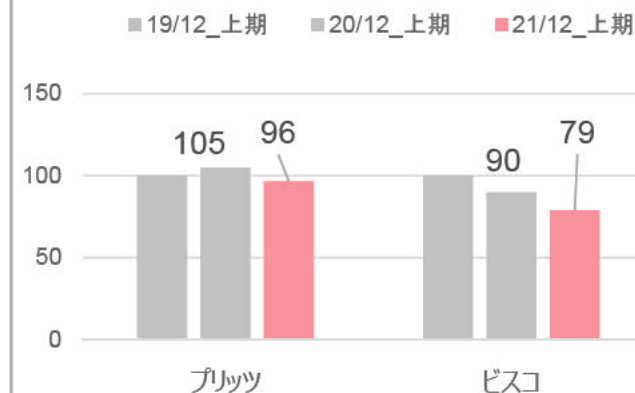
ビスケット市場
(インテージSRI+)



売上高実績および見込み
～ビスケットカテゴリー～



ブランド別売上高
(19/12期上期を100とした場合)

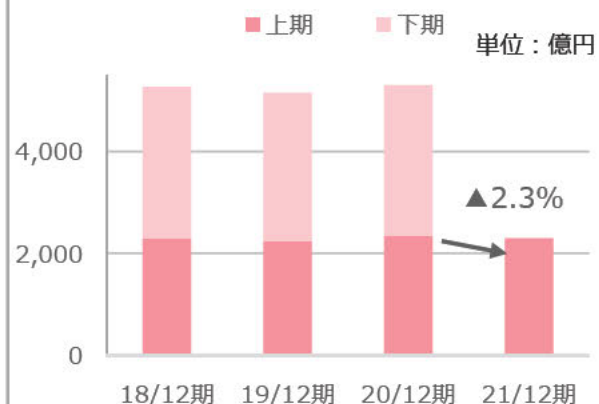


国内：カテゴリー別状況(冷菓/発酵乳)

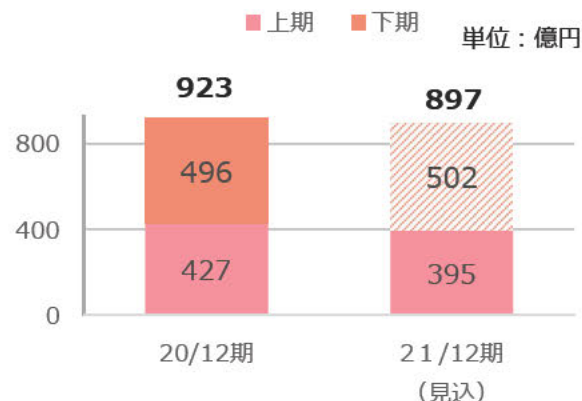


冷菓カテゴリー

アイスクリーム市場
(インテージSRI+)



売上高実績および見込み
～冷菓カテゴリー～

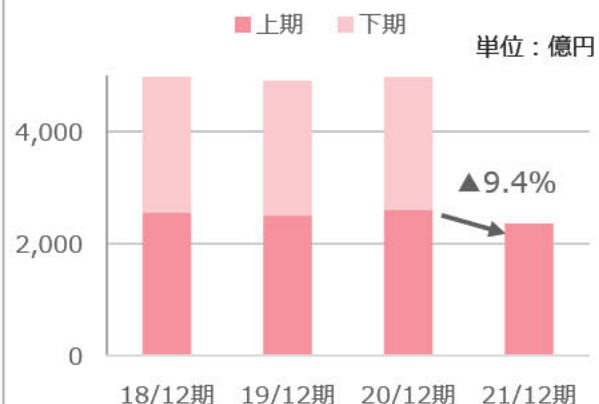


ブランド別売上高
(19/12期上期を100とした場合)

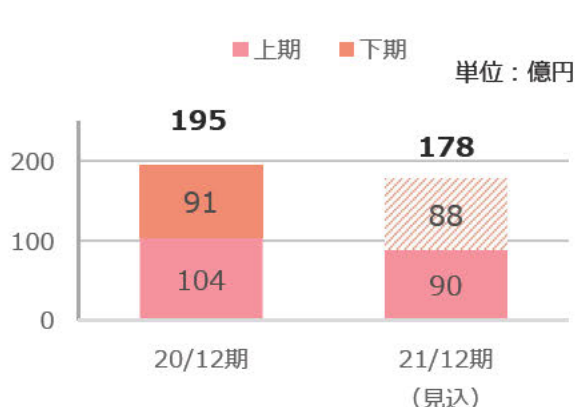


発酵乳カテゴリー

ヨーグルト市場
(インテージSRI+)



売上高実績および見込み
～発酵乳カテゴリー～



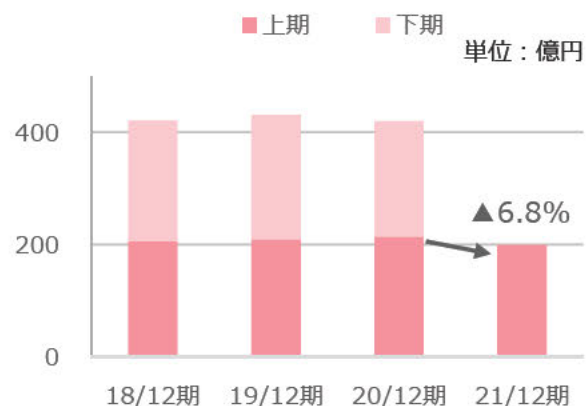
BifiXヨーグルト売上高
(19/12期上期を100とした場合)



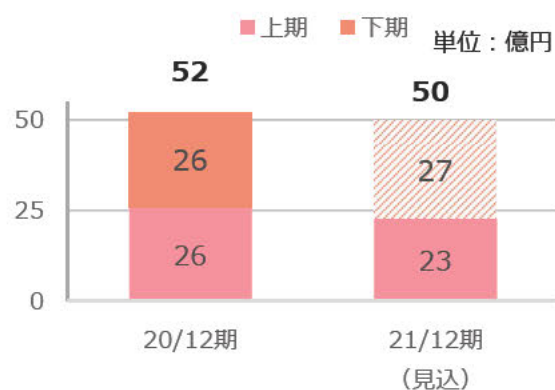
国内：カテゴリー別状況(育児用ミルク/健康カテゴリー) *Glico*

育児用ミルクカテゴリー

育児用ミルク市場
(インテージSDI/SCI+)



売上高実績および見込み
～育児用ミルクカテゴリー～

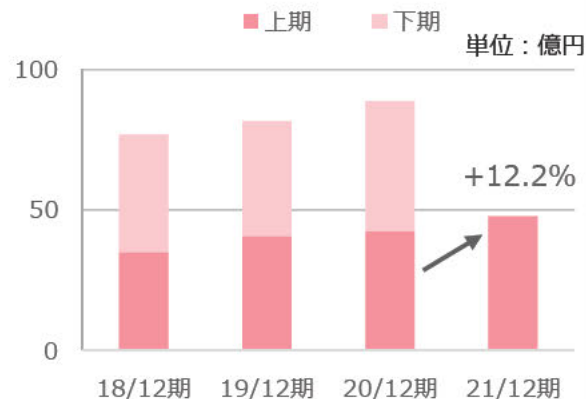


アイクレオ(育児用ミルク)売上高
(19/12期上期を100とした場合)

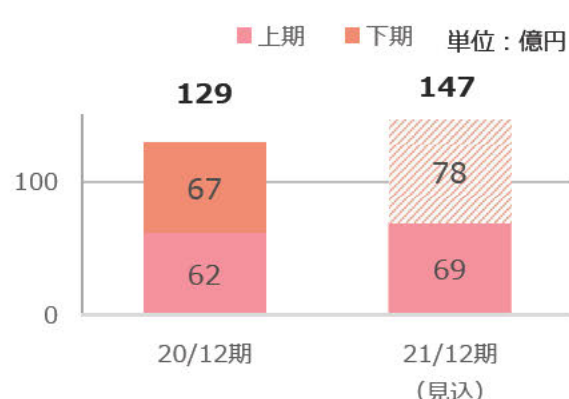


健康カテゴリー

アーモンドミルク市場
(インテージSRI+)



売上高実績および見込み
～健康カテゴリー～



アーモンド効果(飲料)売上高
(19/12期上期を100とした場合)



中国



- 2021年上期の中国ビスケット市場規模（POS）は対前年+0.8%と微増。
- 当社の売上高（出荷）は現地通貨ベースで対前年+11.5%。一方、営業利益は前年におけるコロナ減税等がなくなったことにより減益。お客様の購入チャネルの変化を背景に、ハイパーは弱いものの、ローカルスーパーで販売増。オンラインは好調を継続。
- プジョイを中心に対前年で増収。プリッツは新商品（夜食プリッツ）の先行発売や出荷が伸長。下期もポッキーやプジョイなどで新商品発売やキャンペーンなどの取り組みを加速させる。

（単位：百万元）

	20年12月期	21年12月期	
	上期実績	上期実績	前年同期比
売上高	794	886	+11.5%
営業利益	51	50	▲2.5%

上期に発売した新商品

左から「ダブルプリッツ さくらいちご味」「ポッキー さくらアーモンド味」「プジョイ さくら抹茶味」



中国ビスケット(オフライン・EC)*今期から海外現地通貨建て業績については百万元以下を切り捨て

上半期 市場規模

（単位：億元）



新製品「夜食プリッツ」

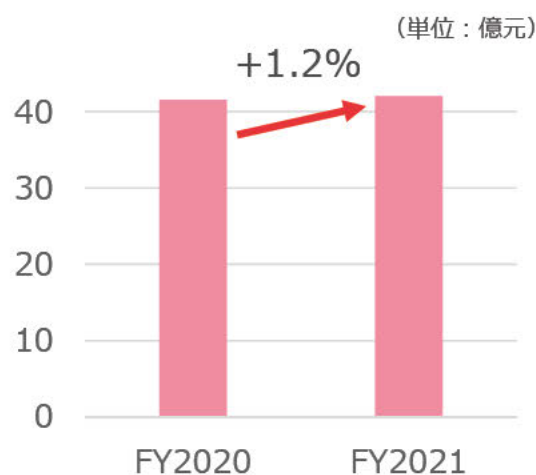


中国 ～オンライン～



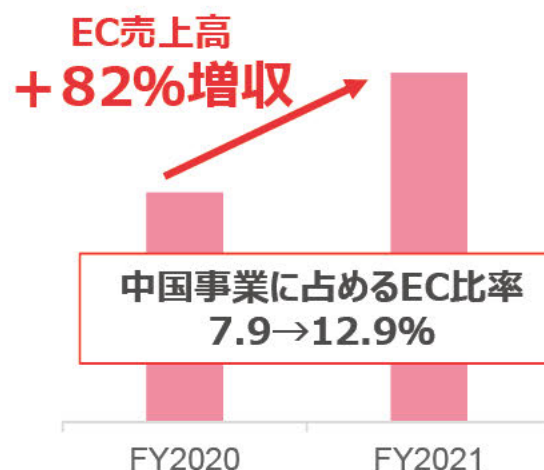
- 2021年上期の中国ビスケット市場におけるECは、対前年+1.2%と伸長。
- 当社のEC事業は市場を上回る成長。（現地通貨ベース+82%増収）中国事業全体に占めるEC事業の割合は12.9%に上昇。
- アリババ・京東（JD.com）とも、春節など各種イベントに対応したマーケティング活動を強化したことで好調を維持。
- 8月からECサイト向けに「アーモンド効果」を販売開始。健康意識の高まりを背景に、中国のお客様へ新たな食習慣を提案することで、食からの健康づくりへの貢献を目指す。

中国ビスケット 上半期
市場規模(EC) (POS)



出所：当社調べ

当社 上半期
EC売上高、EC比率



中国ECサイト向け「アーモンド効果」
左から「オリジナル」「砂糖不使用」「薫るカカオ」



ASEAN



(単位：百万米ドル)

	20年12月期	21年12月期	
	上期実績	上期実績	前年同期比
売上高	65	61	▲5.4%
営業利益	▲6	▲4	-

*ASEANの各決算期については、各国の21年12月期2Q累計の実質レートで置き換えた数値

*今期から海外現地通貨建て業績については、百万米ドル以下を切り捨て

- ほとんどの国で新型コロナの影響による外出制限が依然として継続。観光業への打撃と需要自体の低迷もあり、売上高は減収。
- タイでは、上期のビスケット市場は対前年▲6.9%と低迷。また、国内需要は遠方への外出控えもあり、トラディショナルトレードが堅調。同チャネルへの配荷強化を進める。2021年上期から、新商品「プリッツハーベスト」の販売を開始。
- インドネシアでは、新型コロナの影響により一部都市で大規模な社会活動の制限を実施したことにより、第1四半期を中心に苦戦。
- マレーシアやフィリピン等では、行動制限の影響はあるが、モダントレードを中心に配荷拡大を実施。売上増を確保。



新商品の「プリッツ ハーベスト」
左から「紫いも」味、「りんご」味



フィリピンでの配荷例
(さくらポッキー、ダブルショコラ)

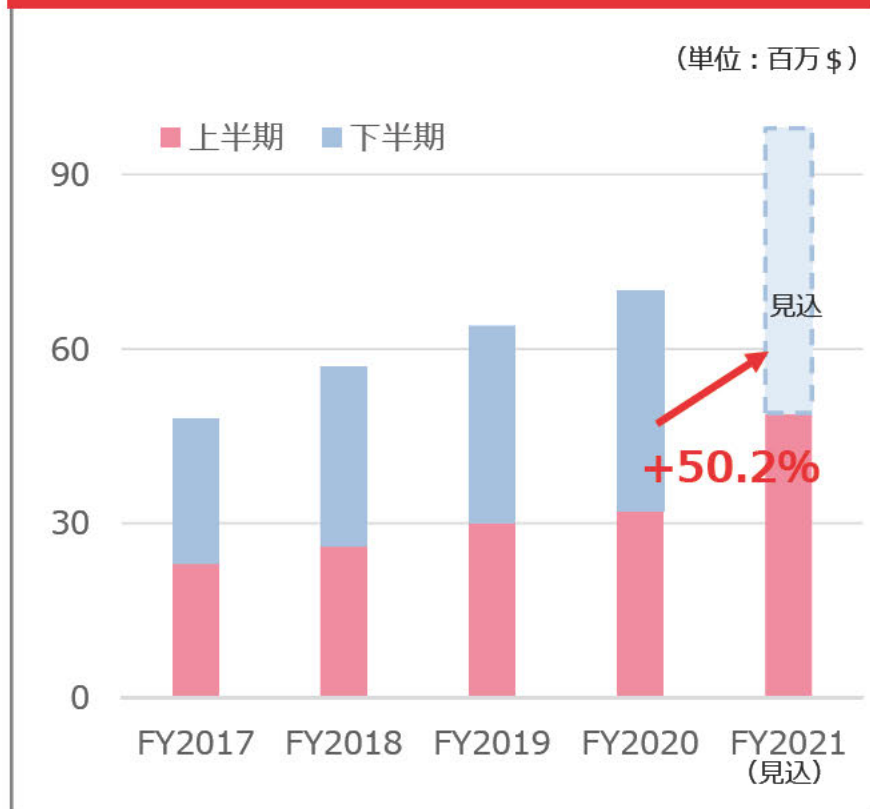
米国



- 米国菓子事業の現地法人「Ezaki Glico USA」の2021年12月期上半期は、売上高は現地通貨ベースで48百万US\$と対前年+50.2%の増収で着地。
- ウォルマートについては、一般の菓子商品の棚への配荷店舗が拡大。また、赤箱のポッキー以外も配荷が進展。
- 第1回コスモスナックアワードにて「Pocky Strawberry」が“Best Sweet Snack”を受賞。

(単位：百万米ドル)

Ezaki Glico USA 売上成長推移

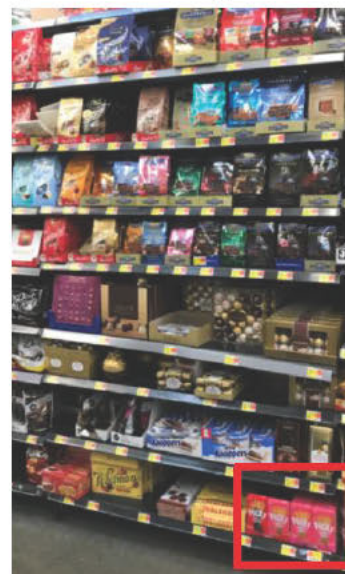


	20年12月期	21年12月期	
	上期実績	上期実績	前年同期比
売上高	32	48	+50.2%
営業利益	12	18	+51.1%

*米国については連結ベースの数字

*今期から海外現地通貨建て業績については、百万米ドル以下を切り捨て

ウォルマートの一般棚 ポッキーが
(Pocky Strawberryも新たに配荷) Best Sweet Snackを受賞



世界約80カ国で展開されているグローバルメディア「COSMOPOLITAN (コスモポリタン)」が、第1回“Cosmo Snack Awards”を発表。「Pocky Strawberry」が総合優秀部門で“Best Sweet Snack”受賞。(2021年4月)

Ⅱ.21年12月期 通期業績見込み

通期計画と見込み



- 売上高 : 海外セグメントは順調であるが、国内事業の上期の苦戦を反映して、連結全体では期初計画比▲1.7%、前年並みを見込む。
- 営業利益 : 連結全体では期初計画から変更せず、対前年+2.6%を見込む。

(単位：億円)

	20年12月期 通期	21年12月期 通期			
	実績	計画	見込み	前年同期比	計画比
売上高	3,440	3,500	3,440	0.0%	▲1.7%
営業利益	185	190	190	+2.6%	0.0%
経常利益	196	195	195	▲0.7%	0.0%
当期純利益	118	120	120	+1.4%	0.0%
営業利益率	5.4%	5.4%	5.5%		

営業利益の見込み



(単位：億円)

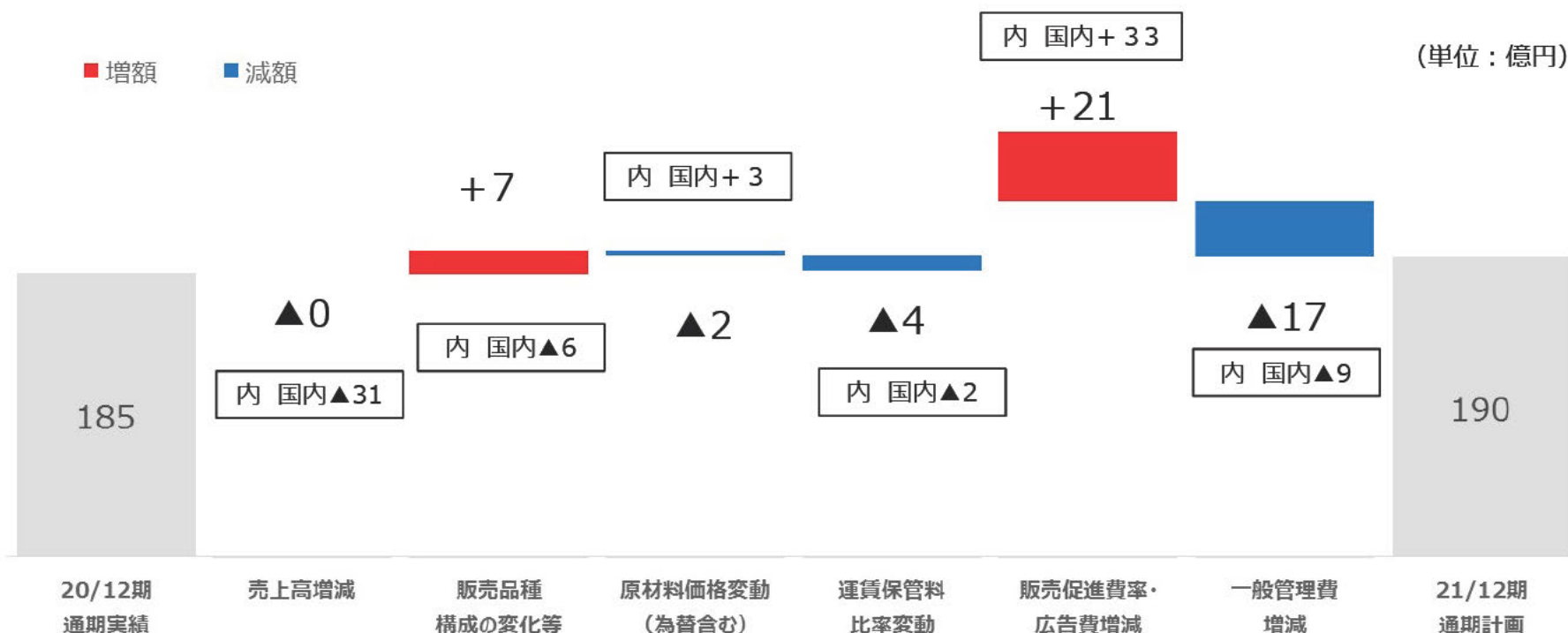
	20年12月期 通期		21年12月期 通期	
	実績	売上比 %	見込み	売上比 %
売上高	3,440	100.0%	3,440	100.0%
売上原価	1,816	52.8%	1,811	52.6%
売上総利益	1,624	47.2%	1,629	47.4%
運賃保管料	315	9.2%	319	9.3%
販売促進費	528	15.4%	512	14.9%
広告費	121	3.5%	117	3.4%
人件費・厚生費	289	8.4%	290	8.4%
経費・償却費	186	5.4%	201	5.8%
販売費及び一般管理費 合計	1,439	41.8%	1,439	41.8%
営業利益	185	5.4%	190	5.5%

営業利益の増減要因



<前年同期比>

- 国内は、販売促進費率・広告費の大幅な削減はあるものの、売上高の減少による減益などにより、トータルで減益を計画。
- 海外は、販売促進費率・広告費の増加はあるものの、売上高の増加による増益により、トータルで増益の計画。



セグメント別売上高の見込み



- 国内セグメントは、主に、その他の健康が対前年で増収を見込むものの、菓子・食品を中心に苦戦が続き、全体では対前年▲3.9%の減収となる見通し。
- 海外セグメントは、中国、米国が順調に推移して、対前年+22.6%増収を見込む。

(単位：億円)

	20年12月期	21年12月期			
	通期実績	通期計画	通期見込み	前年同期比	計画比
合 計	3,440	3,500	3,440	▲0.0%	▲1.7%
(うち 国 内)	2,930	2,930	2,815	▲3.9%	▲3.9%
菓子・食品	893	895	810	▲9.3%	▲9.5%
(うち 菓子)	702	715	649	▲7.6%	▲9.2%
(うち 食品)	191	180	161	▲15.5%	▲10.6%
冷 菓	923	936	897	▲2.8%	▲4.2%
乳 業	834	799	801	▲4.0%	+0.3%
食 品 原 料	101	102	108	+7.4%	+5.9%
海 外	510	570	625	+22.6%	+9.6%
そ の 他	180	198	199	+10.8%	+0.5%
(うち 健 康)	129	147	147	+13.8%	+0.0%

<参考> 換算レート

	20年12月期 通期実績	21年12月期 通期計画	21年12月期 通期見込み
中国(CNY)	1CNY = 15.44円	1CNY = 15.00円	1CNY = 16.85円
タイ(THB)	1THB = 3.42円	1THB = 3.30円	1THB = 3.46円
米国(USD)	1USD = 106.67円	1USD = 105.00円	1USD = 109.05円

セグメント別営業利益の見込み



- 国内は、主に売上高減の影響により、対前年▲12億円を見込む。
- 海外は、増収効果により対前年＋17億円の増益を見込む。

(単位：億円)

	20年12月期	21年12月期			
	通期実績	通期計画	通期見込み	前年同期比 増減額	計画比 増減額
合 計	185	190	190	5	0
(うち 国 内)	159	161	147	▲12	▲14
菓子・食 品	50	55	46	▲4	▲9
(うち 菓子)	41	48	41	0	▲7
(うち 食 品)	9	7	5	▲4	▲2
冷 菓	61	69	56	▲5	▲13
乳 業	25	25	21	▲4	▲4
食 品 原 料	9	9	9	0	0
海 外	26	29	43	17	14
そ の 他	3	4	8	5	4
調 整	12	▲1	7	▲5	8

<参考> 換算レート

	20年12月期 通期実績	21年12月期 通期計画	21年12月期 通期見込み
中国(CNY)	1CNY = 15.44円	1CNY = 15.00円	1CNY = 16.85円
タイ(THB)	1THB = 3.42円	1THB = 3.30円	1THB = 3.46円
米国(USD)	1USD = 106.67円	1USD = 105.00円	1USD = 109.05円

海外事業-地域別の売上高、営業利益の見込み

◆中国

(単位：百万元)

	20年12月期	21年12月期			
	通期実績	通期計画	通期見込み	前年同期比	計画比
売上高	1,705	1,949	1,949	+14.3%	-
営業利益	150	182	182	+20.9%	-

◆ASEAN *

(単位：百万米ドル)

	20年12月期	21年12月期			
	通期実績	通期計画	通期見込み	前年同期比	計画比
売上高	128	137	137	+7.3%	+0.1%
営業利益	-10	-8	-8	-	-

◆米国 *

(単位：百万米ドル)

	20年12月期	21年12月期			
	通期実績	通期計画	通期見込み	前年同期比	計画比
売上高	71	78	98	+37.4%	+24.6%
営業利益	20	22	28	+39.6%	+26.2%

*ASEANの各決算期については、各国の21年12月期見込みレートで置き換えた数値

*米国については、連結ベースの数字

*今期から海外現地通貨建て業績については、百万元、百万米ドル以下を切り捨て

TTM為替レート



		米ドル	ユーロ	タイバーツ	中国元	100韓国ウォン	100インドネシアルピア
		USD	EUR	THB	CNY	100KRW	100IDR
<u>2018</u>	3/31	106.24	130.52	3.40	16.92	9.99	0.78
	6/30	110.54	127.91	3.33	16.66	9.88	0.77
	9/30	113.57	132.14	3.50	16.50	10.23	0.76
	12/31	111.00	127.00	3.41	16.16	9.94	0.77
<u>2019</u>	3/31	110.99	124.56	3.49	16.47	9.80	0.78
	6/30	107.79	122.49	3.50	15.69	9.33	0.77
	9/30	107.92	118.02	3.53	15.13	8.99	0.76
	12/31	109.56	122.54	3.63	15.67	9.46	0.79
<u>2020</u>	3/31	108.83	119.55	3.34	15.31	8.92	0.67
	6/30	107.74	121.08	3.49	15.23	9.00	0.76
	9/30	105.80	124.17	3.34	15.54	9.08	0.72
	12/31	103.50	126.95	3.44	15.88	9.52	0.74
<u>2021</u>	3/31	110.71	129.80	3.54	16.84	9.78	0.77
	6/30	110.58	131.58	3.44	17.11	9.78	0.77

カテゴリー別売上高



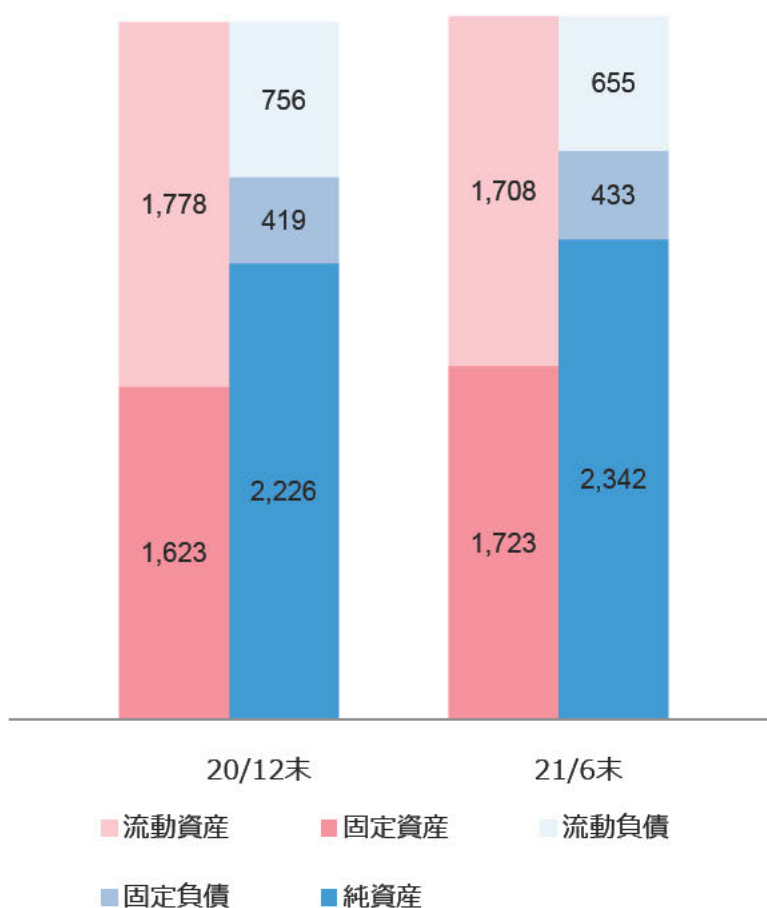
(単位：億円)

セグメント	カテゴリー	20年12月期		21年12月期通期				
		上期実績	通期実績	上期実績	通期計画	通期見込み	前年同期比 増減率%	計画比 増減率%
菓子・食品	チョコレート	216	445	197	449	415	▲6.7%	▲7.6%
	ビスケット	121	240	109	246	218	▲9.2%	▲11.4%
	加工食品	97	191	77	180	161	▲15.5%	▲10.6%
	その他	9	17	7	20	16	▲7.3%	▲20.0%
	計	443	893	390	895	810	▲9.3%	▲9.5%
冷菓	アイスクリーム、卸売販売子 会社	427	923	395	936	897	▲2.8%	▲4.2%
	計	427	923	395	936	897	▲2.8%	▲4.2%
乳業	発酵乳	104	195	90	194	178	▲8.9%	▲8.1%
	牛乳・乳飲料	122	256	117	239	243	▲4.9%	+1.6%
	果汁・清涼飲料	107	218	109	203	216	▲1.1%	+6.4%
	洋生菓子	57	113	56	107	114	+0.7%	+6.5%
	ベビー育児	26	52	23	56	50	▲4.1%	▲10.7%
	計	415	835	394	799	801	▲4.0%	+0.3%
食品原料	食品原料	49	101	51	102	108	+7.4%	+5.9%
	計	49	101	51	102	108	+7.4%	+5.9%
海外	海外子会社・海外輸出	237	510	280	570	625	+22.6%	+9.6%
	計	237	510	280	570	625	+22.6%	+9.6%
その他	うち健康	62	129	69	147	147	+13.8%	+0.0%
	計	87	180	93	198	199	+10.7%	+0.5%
合 計		1,660	3,440	1,603	3,500	3,440	▲0.0%	▲1.7%

貸借対照表の状況



◆自己資本比率：65.2%(2020/12末)
⇒ 68.2%(2021/6末)



(単位：億円)

資産の部 主要勘定科目		20年 12月末	21年 6月末	20年 12月末比
流動資産	現金及び預金	979	941	▲38
	受取手形及び売掛金	435	384	▲51
	有価証券	7	2	▲5
	棚卸資産	289	330	+41
	流動資産合計	1,778	1,708	▲70
固定資産	有形固定資産	976	985	+9
	無形固定資産	107	133	+26
	投資有価証券	354	415	+61
	固定資産合計	1,623	1,723	+100
負債の部・純資産の部 主要勘定科目		20年 12月末	21年 6月末	20年 12月末比
流動負債	支払手形及び買掛金	326	302	▲23
	短期・長期(1年以内)借入金	2	2	+0
	流動負債合計	756	655	▲101
固定負債	転換社債型新株予約権付社債	301	301	▲0
	長期借入金	3	2	▲1
	固定負債合計	419	433	+14
純資産	株主資本	2,137	2,199	+63
	純資産合計	2,226	2,342	+117

【注意事項】

＊この資料中の当社および当社グループの現在の計画、見通し、取組みなどは、現時点において入手可能な情報の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる可能性がある事をご承知下さい。

＊そのような要因の例としては、経済情勢の悪化、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

「お問合せ先」

江崎グリコ株式会社 株式・IR部長 山川 尚之

TEL : 06-6477-8167

E-mail : ir-division@glico.com